新京日日新聞
夕刊
十月十六日（火）
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三一三五・三一三〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介



# 滿洲大豆と南米羊の交易

## ウルグワイとの間に交渉進捗

## 特産界活氣づく

【大連國通】曩に滿洲國とニユージーランドとの間に經濟提携具體化によつて活況を呈するに至つた滿洲特産市場では今回更に南米ウルグワイ國との間に滿洲大豆と羊との交易交渉が進捗し今や滿洲特産界に重ね重ねの快報に異常に活氣づいて居る、即ちウルグワイ國は今回同國の輸出爲替管理制度改正及び輸入管理制度の實施を契機として滿洲特産大豆と同國特産羊との交易通商論具体化し、駐日同國公使及び駐日ベルギー大使並にフランス對滿投資團のバロンバイアンの諸氏と山下汽船會社との間に輸送商談が開始されつゝあり、近く交易が愈々開始されると觀られて居る、右兩國最初の取引契約は大豆二、三萬キロに對し羊五千頭乃至一萬頭に上るといはれ、滿洲國側では右羊を北滿及び蒙古方面に適宜配給するものと觀られる

## 賓北線以北の特産

### 小麥に轉換せん

【ハルビン國通】北滿特産物の大量産物は從來大豆とされて來たが右につき最近の調査によると賓北線以北の土地は濕地が多く大豆の耕作より寧ろ小麥の耕作に適當してゐるといはれ、今後研究の上は小麥の大量産出により滿洲國の輸入麥粉年額約七千萬圓をカバトし得るは勿論、日滿經濟ブロックの見地よりしても日本への輸出が割安に出來るものとして前途に多大の期待が懸けられるに至り、一方特産物出廻り最大殷盛期に入り農民は先安の不安を慮り賣急ぐものとみられ、その結果は必然的に相場の下落となり更に

國幣の暴騰により

一、大豆輸入國は目下のところ原則として金建決濟の關係上銀の暴騰は特産物相場の上昇となり延いては購買力減退を馴致する順序となる

二、金銀相場の激變の結果輸出高は手控へする

三、國幣の騰貴は金建商品の輸入増加を馴致する譯だが事實は之に反して特産物の相場低落を誘導する關係から奥地農民の購買力を減退せしむる結果となり

四、滿洲事變前ハルビン市場より逃避した資金は約二億圓の巨額に達し、之が逆流は目下の大勢では當分覺束ないとされてゐる

かくて銀の暴騰は北滿特産物輸出と金建商品の奥地購買力減退の材料となる一面に於ては從來の大豆耕作は轉じて小麥耕作にすべしとの説が有力となつて來た、尚ハルビン鐵路局では齊北賓北發南滿三港及北鮮二線向け特定運賃實施期間を康德元年十月十日より翌年九月卅日までと公表した

# 本年も依然

## 輸出入共増加

### 關税收入は昨年より二割増

【東京國通】日本の貿易の過去三ヶ年に於ける一月以降八月末の累計額（單位千圓）

| | | |
|---|---|---|
| 昭和七年 | 輸出 | 八二七〇二七 |
| | 輸入 | 一〇二六一三二 |
| 同 八年 | 輸出 | 一二一一二七 |
| | 輸入 | 一三五六〇一四 |
| 同 九年 | 輸出 | 一四四五九〇〇 |
| | 輸入 | 一五九〇〇一六 |

即ち本年も年初以來輸出入共に増加を示してゐるが、この輸入額の増加が及ぼす關税收入への影響を見れば、昨年に比し著しい増額となつてゐることは言ふ迄もない、斯る現象は國家歳入に於ける自然増收を物語つてゐるもので、今後も輸入額増加が期待される限り増額を示すことは明らかで、大藏當局は本年の關税收入は昨年に比し二割以上の増收あるものとし期待してゐる

尙關西地方風水害被害の貿易に及ぼす影響に就ても、復興策の進捗に依り當初の豫想より遙かに輕減された

# 花旗銀行が

## 積極的進出を企圖

### 新京に滿洲總分行設置計畫

曩に北鐵讓渡交渉成立近しの報道傳はるや米國系銀行花旗銀行のハルビンを中心とする北滿進出が報ぜられたが同銀行では目下代表を新京に派遣滿洲國財政部當局との間に新京に同銀行滿洲總分行を設立すべく折衝中である

同銀行の滿洲に於ける歴史は奉天商埠地に總分行を創設以來十數年を經過、事變前は各軍閥、政客、紳商等より最低利息を以て中には無利息にて預金を吸收これを上海天津等に現送して貸付毎年多額の利益を獲得しつゝあつたが、事變後の滿洲に於ける情勢一變に應ずるには新京に總分行を創立して各種事業に投資するを得策として經營方針を變更したもので、新京に總分行出現の曉はハルビン、奉天を分行として總分行監督下に積極的活躍に入らんとするもので同行の滿洲に於る新方針の下に於る進出は注目されてゐる

# 我が經濟界發展策に

## 一方的重工業を起せ（下）

### 經濟學博士 高木友三郎氏談

周知のごとくルーズヴエルトのニラ案は

**資本家**をも共に滿足せしめよう、出來得べくんば農民をも滿足せしめやう、換言すれば有ゆる階級のあらゆる要求を滿足せしめやうとした爲に結局はどの階級をも滿足することが出來ないことになつた、之に反して我が高橋財政が善かれ惡しかれ成功したのはそのインフレが先づ資本家本位であつて殊に重工業本位であつた事に蹉跌する、また彼のルーズヴエルトのブレーントラストの失敗も徒らに多くの

**學者を**集めて、議論のみを戰はす、その結果は資本家の代表的意見あり、勞働者の代表的意見あり、産業資本家的立場の意見もある、これらをつきまぜて團子にした結果はインフレ政策でもなければデフレ政策でもない、農業本位でもなければ勞働本位でもない、何人もどの

**階級の**人も大して喜ばない又實際に利益を受けない不徹底極るものになつてしまつた、殘るところはストライキだけであつて少しも景氣は回復しないのである、平時にあつてはすべてバランスを得ながら秩序的に進むと云ふことが理想的でもありそれが又可能でもあるが現時の如き波瀾多き

**非常時**にはそんな平衡主義、八方美人主義は不可能である、

であつて何等の役に立たないこんな譯で日本はいま輕工業から重工業に飛躍の途中にある、だから須らく他の犧牲は顧慮せず重工業の發展に對してインフレ政策を集中しなければならぬ、其の結果は或ひは勞働者の就職率をよくしそれが農村に影響して農村の失業者を少なからしめおのづから農村問題の解決になるのだそして

**重工業**が發達すれば進んで重工業其のものを農村に起して農村の工業化を計れるではないか、何れ生絲は人絹に押される運命を持ち、日本農村もこのままでは發展不可能なのだ、その工業化には、いま恰も日本は重工業化すべき必然性を持つてゐるのであるから、その發展は

**輕工業**の發展と相俟つて、自然に農村は工業化を來し、やがて農村は救濟されるわけである、この點である發展段階に於て一時的に農村が無視され、他の新興工業發達の踏台となるのもやむを得ないことである、今はそんな一部的の又一時的の犧牲を心配して全力をあげて集中すべき産業の主流を忘れてはならない時だ

**個人の**成長發展でも、その年齢に應じてその力を或は肉体發達或は精神發達に、或は勢力、或は情意發達に集中すべきそれぞれの段階がある、力を一方的に集中せよ、これ世界轉換時代の凡ゆる場面に對するスローガンである



# 滿洲國視察

## 實に多かつた

### 得るところが―

### 米記者團メ氏語る

【大連國通】本月入滿以來新京、奉天、ハルビン等の滿洲各主要都市を視察した米國記者團メレット團長以下十四名は十四日滿洲最後の日程たる旅大視察を終へ、十五日午前十時半うすりゐ丸で滿鐵山崎理事、御影池民政署長はじめ在連各新聞關係者多數の見送りを受けて日本に向け出發した、出發に際しメレット團長は「大連は本當に良い街ですね」と冒頭して左の如く語つた

五日入滿以來奉天、新京、ハルビンと視察しそれぞれ我々の想像以上の建設ぶりに驚いた、就中新京では全く驚嘆の外なかつた、全滿を通じて官民の建設工作に對する不屈の熱意を充分知ることが出來た、滿鐵經營の鐵道の完備、日滿軍の治安工作、農耕地の發達、凡て東洋平和に貢獻するものと信ぜられてゐる、百聞一見に如かずで我等は本當に學ぶべき多くのものを得た、平和に對して何國と雖も戰を挑むものは無い、全滿が速かに關東州の如く樂土化することを望んで止まない、終りに日滿官民諸士に深甚の謝意を表するものである

# 滿洲と提携

## 大統領に建言

### ニカラガ副大統領語る

【東京國通】淺間丸で來朝したニカラガ副大統領エスピノーザ博士は親日家であり滿洲國承認主唱者であるが十五日左の如く語つた

自分は赤十字會議出席が目的であるが、其後時間があれば滿洲國を是非視察したいと思つて居る、自分は副大統領で經濟方面の職責があるが政治に干與する權利は無い、日本、滿洲、支那を視察して滿洲國と提携する充分な認識を得れば大統領に同國承認の建言をするに吝かでない

# カ州極東間

## 試驗航空

【ワシントン國通】汎米航空會社社長トリップ氏はカリフオルニア、極東間に新航空路を開拓するため近く試驗的に航空輸送を決行する旨發表して一大センセーションを捲起して居る、而して右計畫に使用するためシコルスキー、マーチン兩航空機製造會社では目下卅二人乘の大旅客機五臺を製作中である、右航空路の最終着陸地は未定であるが航空路はハワイ經由となるものと觀られてゐる

# 圖們驛最近一年間

## 主要發着貨物數量品別

【圖們國通】圖們驛最近一ヶ年（昭和八年九月より本年八月に至る）間の主要發着貨物數量は品名別に見ると左の如くである

△到着貨物（單位噸）

| 品名 | 自八年九月至同年十二月 | 自九年一月至同年八月 |
|---|---|---|
| 米 | 二一一 | 二〇八 |
| 穀類 | 七三三 | 三、七二一 |
| 木材 | 八、四八 | 一〇、六六九 |
| 石炭 | 一、七〇一 | 七、三一四 |
| 酒類 | 一一六 | 一、六二六 |
| 石油 | 四九一 | 九四六 |
| 煙草 | 二〇 | 一四七 |
| 麥粉 | [illegible] | [illegible] |
| 金物 | 一、四二三 | 四、九八六 |
| セメント | 七六 | 一、三三八 |
| 砂糖 | 六〇七 | 七、七一四 |
| 局用品 | 一〇〇 | 四三四 |
| 其他 | 二一、〇四〇 | 六四、三九八 |
| 合計 | 七、〇〇七 | 二六、三六七 |
| | 四三、〇五三 | 一九九、七二八 |

△發送貨物

| 品名 | 自八年九月至同年十二月 | 自九年一月至同年八月 |
|---|---|---|
| 大豆 | 七八〇 | 三、九二一 |
| 綿織物 | 九 | 九六三 |
| 栗 | 二四 | 七四 |
| メリケン粉 | 一 | 八七 |
| 雜穀 | 九 | 三九 |
| 果物 | 一七 | 五三 |
| 木材 | 二五 | 一、一八六 |
| 酒類 | 二六 | 二六 |
| 魚介類 | 六 | 二九 |
| 其他 | 一五、三五八 | 五〇、六六七 |
| 局用品 | 二、七七二 | 一六、二〇七 |
| 合計 | 九、五九二 | 二九、〇七四 |

以上發着を總計すると最近一ケ年に三十一萬百五十噸を扱つたことになる

## ‖港の彼女達‖

### 43 波の上（三）

峯吟子作

百合子は。晴れやかな眉をあげて、沖をみた。

『僕だつて、五里の免状を持つてゐる。だけど、僕は、泳ぎ渡らないつもりだ』

『あら、どうして』

『怖い』

『なにが』

『鱶がゐる！』

『あら、鱶がゐるの。ぢやあ、私も、斷じて、泳がないわ』

『それぢや、話しにならない』

『これもお話よ』

そこで二人は、高々と笑ひ出した。

工藤は、

『どつこいしよ』

と、おどけた聲をかけ乍ら起き上つて

『一寸泳いできます。鱶のゐないところでね』

と言すてたまゝ、駈け出した。ザアと白波を蹴散らし乍ら、泳ぎ入り、クロールのあざやかな型で、ぐんぐんやぐらの方へ泳いで行つた。

やぐらに上つて、濱の方を見た。

ぢつと、こちらを見守つてゐる百合子の方へ、手をあげて、それから、下の海面を見た。

黒川が、ブイの外を、ゆるやかに、拔き手を切り乍ら、泳いでゐた。

『おーい、黒川君、行くぜ』

と、叫び乍ら、工藤は、

『一、二、三』

見事にジャンプした、そしてそのまゝ、一息で、黒川のすぐ傍まで泳いで行つた。

『やあ、どうしたい』

『うむ、馬鹿に潮が冷たいぜ』

『午後は暖かくなるよ』

『何時泳いでるのか』

『さうだ。大分色が上つたら』

『あゝ、病氣はどうだね』

『あゝ、そつちの方は、御覽の通りだ』

『――俺も、雪譜會の方は、つゞけてる』

『俺もさうだ』

黒川誠は、法學博士黒川男爵の次男だつたが、工藤と同じく雪譜會の一メンバーだつた。

最初の間は、非常に熱心な會員で、その思想的な進歩も早かつたが、打つゞく彈壓に、すつかり參つてゐた。爭議の應援に行つて、身體をこはしてから、ずつと、この土地の、父の別莊に來てゐた。黒川が雪譜會員であることは、今のまゝでは、家庭が、それを許さなかつた。

『妹さんは、いつ來たんだい』

『二三日前さ。百合子の奴、一月位のつもりで、おやぢが寄越したんだから、笑はせる』

黒川は、體を水に潜つて、眼をぬらして、ブルブル言ひ乍ら工藤を見て笑つた。

『村井那里子は、面白い女だ』

工藤は、話しをどういふ風に持ち出さうかと、考へ乍ら、立泳ぎをやつてゐた。

村井那里子は、工藤の紹介で黒川と知つたが、決して、それ程、親しくなる機會はない筈だつた。それにも係はらず、神戸では、那里子は、いつのまにか黒川を擒へてゐるらしい。……

『うん』

黒川は生返事をして、暫らく泳いでゐたが、

『元町で偶然に會つてね』

『さうか』

# 抗爭遂に表面化の在滿機構改革問題

## 第一線將兵蹶起 參謀副長に所信披瀝
### 反軍的言辭を弄するなど 默過する能はず

在滿機構問題に關する關東廳側の態度に關し今日迄終始靜觀的態度を持し來つた關東軍は十五日午後八時俄然沈默を破り幕僚談の形式に於て重大なる意思表示をなす處あつたが一方關東軍將校は討匪行中の第一線部隊より用務を帶びて來京せる一部の將校と合して數十名が極秘裡に午後三時新京市内某所に會合、たまたま話題が今回の機構問題に觸れるや互に第一線部隊將兵の抱懷する所信を赤裸々に披瀝悲憤慷慨極めて緊張した空氣の裡に午後十時散會直ちに一同打ち揃つて參謀副長官舍を訪問するところあつた、右會合後某青年將校は語る

關東軍は在滿機構改革問題に就て出先機關が各々その立場によつて論議することが延ては他を誹謗し遂に感情問題とまでなり、他國の前に醜を曝らす事となり對滿洲國策上極めて不利なるが故に終始靜觀的態度を持し來つたがその後一部の不可解なる動向は軍內殊に現に滿蒙の曠野に困苦缺乏に耐へ日夜討伐に從軍しつゝある第一線兵團將士を痛く憤慨せしめつゝある、唯だ軍首腦部の統制によつて表面的激化に至らない丈けである、然るに一方彼等は依然反省の模樣なきのみならず最近に至つては皇軍の名譽をさへ傷け更に反軍的言辭を弄するに至つた事は默過出來ない、軍は忍ぶべからざるを忍んで來たが最早や斷乎國策遂行上必要なる措置に出るの餘儀なきものと信ずる

### 軍首腦部會議

關東軍司令部では十二日晝過ぎ軍司令部新廳舍に參謀長、參謀副長以下幕僚全部出席緊急首腦部會議を開催、午後六時過ぎ始めて散會した、協議內容は知るに由ないが益々紛糾を極めつゝある在滿機構問題並に之に對する關東軍の態度を中心として愼重討議を重ね、毅然たる結論に到達し遂に今回の談話發表となつたものの如くである

## 新京署幹部鳩首 幕僚談反駁を凝議
### 關東廳首腦部と頻りに連絡

關東廳各署聯合大會は十五日午後三時から長春座で開催し各署代表の二十七警官が交々壇上に起ち悲壯な熱辯を振ひ後決議文を滿場一致で可決し同七時十分閉會したが、十六日更に新京署幹部は同署會議室に集合し關東廳出張所員を交へて關東軍幕僚發表文に對し協議を重ねた末旅順關東廳首腦部と電話連絡、同問題に對し飽迄反駁をなす模樣である

## 國策は斷乎實行すべし
### 大使館當局の意見

機構問題に對する關東廳警察官の行動に對し終始靜觀的態度を持して來た關東軍幕僚は遂に沈默を破り十五日夜關東廳職員の態度を糾明する聲明を發したが、同問題に對する大使館側の意向は

國策として決定したものは敢然實行すべきもので國策の實現を阻止せんとする關東廳職員の行動は正しいとは考へられない、更に中央において緊議の決定案の實施に當つて現地の情勢の推移を見た上で善處するなどと傳へられてゐるのは不都合である、機構問題は中央の問題にして、現地の問題ではないから中央の問題として解決しなければ解決は不可能である、先年日本が國際聯盟を脫退した當時も相當國內に異論があつたがひと度國策として脫退と決定した時には擧國その實現に邁進したのである、非常時は愈よ深刻化されつゝあるのであるから國策として決定された新機構案は速に實現されなくてはならない

といふにあり警察官の反對運動に對しては聲明書も當局談も發表しないものと觀られてゐる

## 英産業視察團
### 憲警の抗爭を笑ふ

【大連國通】英國産業聯盟視察團長バーンビー卿を除きチャーレスセリグマン氏、ロコック氏、ビゴット氏、エドムーヅ氏、ジエーム[illegible]氏は參謀本部辰巳中佐、滿洲國加藤商政科長、關東廳高田囑託等の案內の下に十五日午後七時卅分大連驛着ハトにて來連、入田副總裁、岡野市助役、御厨外事課長其他官民多數の出迎へを受けヤマトホテルに入り午後八時より滿洲館に於て開催の林滿鐵總裁主催の歡迎晩餐會に臨んだ、一行は滯滿中流布された日英同盟復活に關する使命を帶びてゐるとの風評を甚だしく氣に病み金州まで出迎へた記者に對し滿洲印象談を爲す事をすら避け僅かに別項の如き聲明書を以て來連の挨拶に代へたが、記者の質問に簡單に次の如く答へた

滿洲を旅行して最も强く感じたのは各種建設事業の進展振りである、今日來連の途中鞍山を見たが親切に說明を受け非常に滿足であつた、日本人があの貧鑛を處理する事に成功したのは感嘆のほかはない、[illegible]機構改革問題に就いて憲兵と警官の抗爭は理解しかねると苦笑した

## 上京せる巡查代表 聲明書を發表

【東京國通】關東廳巡查代表は談話の形式で非公式聲明書を發表した

### 聲明書

在滿行政機構改革に關し滿洲の實情より國策遂行上最善と認むる拓務案を帝國の輿論は支持疑ひないと信じたところ粉碎されて廟議決定案にはその片鱗だも無く滿洲治安の維持に任じ帝國の權益を擁護したる帝國警官はこれを傍觀し得ず五千の同僚打つて一丸となり國本の大綱に則り文治行政の確立を期し吾人代表を東都に送り信念と決意を天下に表明せんとす、世上一部の策動と傳ふるは心外に堪えず今將に滿蒙の一角に於て武斷政治の實施を見んとする際斷然排擊し建國の精神に則り歷代 陛下の聖旨を體し文武その職分に恪循し日滿共榮の實を結びて安居樂業の天下を建設せんが爲めには軍の强力な政治工作に俟つものあるもその背後にて民心を誘掖し産業開發に資せんとするものは行政警察の職分にして國家百年の大計に合致すると確信し所期の目的に邁進せんとす

## 靜觀を脫し斷案を下す時
### 軍部、民政閣僚の意見强硬

（東京國通）在滿機構問題に關し十六日の閣議に於て軍部閣僚と民政黨出身町田、松田、兩閣僚は該問題は最早靜觀を許さず斷案を下し最後的解決を圖るべしと强硬論を主張し事態愈々重大化する虞れあり岡田首相の態度は注目される

## 西、植田中將 大將に進級
### 十二月陸軍異動內定

【東京國通】十二月初旬の陸軍異動で東京警備司令官西義一、朝鮮軍司令官植田謙吉兩中將は大將に進級、戶山學校長深澤友彥少將は中將に進級するに內定した、尙西、植田兩中將は進級年限に達して居るので本月末か十一月上旬行はれる模樣である

## 拓務全首腦部 總辭職不可避か？
### 判任官も會合決議文作成

【東京國通】拓務省の森重企劃課長と入田警務課長とは在滿機構問題紛糾に憤慨すると共に現地の反對に責任を執る意味で辭表を提出したが、右は全省に大衝動を與へ坪上次官以下首腦部に對する非難の聲高まり此勢では拓務首腦部の總辭職は不可避とされ他の高等官にも首腦部の弱腰に憤慨し總辭職を斷行する模樣あり、一方判任官は高等官一同の激勵の爲十五日正午會議室に集合決議文を作成の上高等官個人に手交する筈で事態は愈々憂慮されるに至つた

## 內相原案を支持
### 首相に進言す

【東京國通】後藤內相は午前九時頃總理官邸に岡田首相を訪問し在滿機構の紛糾對策を懇談したが內相としては憲兵隊司令官が警務部長を兼任する事は閣議で決定して居り、たとへ現地の反對があつても飜がへせぬ、首相としては拓務省首腦部の反對態度を鎭撫すると共に現地反對の緩和の外なくこの際斷乎局面收拾されたいと進言、三時間に亘り凝議した

## 入田森重兩課長の辭表 不受理

【東京國通】坪上次官は岡田兼攝拓相と入田、森重兩課長の辭表提出に關し、十五日午後協議するところあつたが、右の結果辭表は受理せず返却することに決定した

## 姑息的手段を排し 原案の施行に邁進
### 本日の閣議で重要協議の政府

【東京國通】在滿機構問題は事態愈々惡化し最早政府の靜觀持續を許さゞる＝情勢＝に立ち至り十六日の定例閣議に於て本問題に就き重要協議が行はれることになつたが、多數閣僚の意向は事態斯くの如き今日姑息的手段を講ずれば講ずる程惡化せしめるものであるから飽く迄旣定方針に從つて政府原案の施行に邁進するか、或は撤回するかの二途何れかを選ぶよりほかに手段はないと云ふに一致してゐるが閣議決定の改革方針に變更を加へることは絕對に不可なることに關しては岡田首相と陸相との間では完全に一致してゐることであり、一方本問題をこのまゝに靜觀することは對滿國策の上から觀ても又國際關係から觀ても不可なるので十六日の閣議では政府は從來の靜觀態度を淸算し事態收拾の根本方針に就て重要協議が行はれることとなるのであらうが政府が其の＝措置＝に關して一歩を誤れば重大なる結果を來たす危機に直面其の成行は極めて重視されてゐる

## 改革案の前途多難 岡田內閣崩潰近し
### ＝民政黨幹部の觀測＝

【東京國通】民政黨幹部は岡田內閣の前途に見切りをつけたものゝ如く、進退兩難に陷つた岡田內閣は早晚引責辭職の餘儀なきに至るべく、政府は改革案を臨時議會に提案しても大障碍に打ち當るであらうと觀測してゐる

## 中央情勢報告の 中村財務局長歸連

【大連國通】菱刈關東長官の招電により機構問題に關する中央の情勢を說明の爲赴京中の中村關東廳財務局長は十五日夜ハトで歸任したが左の如く語る

中央の情勢を御話したゞけで何等指示は受けなかつた此の問題には長官も御困りの模樣で此處まで來ぬ內に何とか解決方法は無かつたかと云ふ意味のことを洩して居られた

## その日く

□機構改革、沈默を破つて關東軍幕僚等遂に起つ、曰く官紀の紊亂極まれりと

□他方關東廳全警官起つてやゝ不穩にわたるかに似た反對の意思表示

□その勢の赴くところ憂ふべきものあり、笑ひつゝあるは英視察團のみでない

□京圖線十一月一日からダイヤ大改正實用化の鐵道はこれから

□シモノフ少將、沖、橫川兩志士の記念碑守りを志願日露戰役こゝに三十年

## ソ聯回訓到着 ユ大使折衝を遂ぐ

【東京國通】ソヴイエート大使ユレニエフ氏は十五日本國政府より回訓到着したので、午後二時廣田外相を訪問、二時間餘に亙り折衝を遂げた結果、左の二點につき意見一致した

一、北鐵從業員の退職基金は五個月とし、三個月を豫告期間として更に二個月以內に本國に歸還すること

一、讓渡交涉成立後の北鐵とシベリア鐵道並にウスリー線との連絡問題

## 英國産業視察團 着連聲明

【大連國通】英國産業視察團聲明書

私共は非常に興味ある訪問を滿洲國にいたしました、そして私共は孰れを見ても進歩發展の跡があると云ふ事に依つて深く感動致しました、滿洲國政府並に我々の面會せる各位より受けた御好意は極めて感銘深く忘れ得ないものであります、私共は世界の最も重大なる工業並に船舶中心地の一つである大大連市を訪問する機會を得ました事を喜びます、私共は皆樣の大なる港並に廣汎なる工業的活躍振りを見たいと思つて居ります、私共は又旅順を見る事に異常な興味を持つて居ります、旅順と云ふ名前は日本國民の勇氣の最も著しい象徵として我國民の心の內に知られてゐる名前であります

## 國民政府遂に 銀輸出稅を引上げ
### 結局一割九分に上る

【上海國通】財政部は銀輸出關稅を七分五厘方引上げ一割とし更にロンドン銀塊相場と上海銀塊相場との値鞘をも課稅として十五日より徵稅する旨十四日午後八時發表した、これにより銀輸出稅は一割の定率に加ふるにロンドン、上海兩市場の銀價の鞘開きを徵收されることになるから時々の鞘開きにより一割九分の輸出稅を課せられる事になつた

## 銀高が續けば 日本も考慮の要あり
### 津島次官銀問題を語る

【東京國通】津島大藏次官は十五日銀問題につき次の如く語つた

支那が銀輸出稅を引上げたのは金貨國が金流出を防ぐ場合と同樣である、最近の事情から觀て已むを得なかつたのだらう、米國の銀價釣上げは十一月の下院選擧の近付くに從つてシルバーメンの活躍が一層激しくなるためである支那としては銀價が少し昂つてくれることは大贊成なのだが、こんなに暴騰すると今度は米國に泣言を言はねばならぬことになる譯である滿洲にとつても影響は大きく滿洲事件費其他我國財政にも影響して來る譯で米國の銀政策は主として國內對策なのであるが、相當各方面に迷惑を及して居り此事態が續くとすれば日本としても日滿金融ブロックの觀點から將來相當考へねばならない

## 人事往來

▲于芷山氏（第一軍管區司令官）十五日午後四時三十分發奉天へ
▲袁金鎧氏（滿洲國參議）同上
▲井上總務部長（電々會社）同上
▲藤山雷太氏（貴族院議員）十五日午後七時三十分着大連から
▲孫輔氏（吉林實業廳長）同上營口から
▲于深徵上將（第四軍管區司令官）十六日午前八時三十分發哈市へ
▲尙志少將（同上參謀長）同上
▲[illegible]少將（同參謀）同上
▲森島總領事（哈市總領事）同上
▲臧式毅氏（民政部大臣）十六日午前九時發奉天へ

### 團體

▲日本鐵鋼協會員二十九名十六日午前八時三十分發哈市へ十七日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲長崎市立商業學校生六十名十六日午前六時來京十七日午前十一時三十分發南行
▲新高製菓工場團三十二名旭ホテル投宿中十七日午前八時三十分發哈市へ十九日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲平安北道議員十二名十七日午前十一時來京十九日午前九時五十分發南行
▲青島中學生五十名十七日午後六時五十五分來京旭ホテル投宿十八日午後四時三十分發南行

## 神嘗祭恒例休刊

十七日は神嘗祭につき十八日附夕朝刊を恒例により休刊致しますから御諒承願ひます

## 海外經濟

倫敦銀塊 二四片八分七
同 先物 二三片[illegible]
紐育銀塊 五三仙四分一
孟買銀塊 七七留比四分一
米英爲替 四弗九一 八分三
米日爲替 二六弗七五仙
米支爲替 [illegible]
スチール株 三三、八分三
アナコンダ株 一二弗四分一

## 新京市況

◉特産 現物
大豆 八、六〇 一車
高粱 六、一〇 二車
小豆 一〇、〇〇 一車
混保大豆 先物
十二月限 六、八三 一車
十二月限 六、八二 六、八三

◉錢鈔 現物 出來高 六車
十二月十三日 國幣對鈔票 九〇、〇〇 出來高 一千圓 同
十二月廿八日 鈔票對金票 一三五、一〇 一三五、四〇

◉錢鈔 出來高 十二萬八千圓
金票對國幣 [illegible]
金票對鈔票 [illegible]
鈔票對國幣 [illegible]
鈔票對現大洋 [illegible]



## 公債株式現物仲値表

| 銘柄 | 仲値 |
| --- | --- |
| 滿洲建國債 | 一〇二、〇〇 |
| 甲號五分利 | 一〇二、八〇 |
| [illegible]五分利 | 一〇一、四〇 |
| 一回四分利 | 九八、七〇 |
| 二回四分利 | 九八、七〇 |
| 朝鮮銀行 | 七七、五〇 |
| 同 新 | 一八、七〇 |
| 正隆銀行新 | 一六、五〇 |
| 滿洲取引所 | 二六、〇〇 |
| 大連五品代 | 二八、八〇 |
| 滿蒙毛織 | 二一、〇〇 |
| 滿洲製麻 | 四一、五〇 |
| 奉天製麻 | 六五、〇〇 |
| 周水土地 | 二、九〇 |
| 滿蒙土地 | 三、〇〇 |
| 大連郊外土 | 七三、〇〇 |
| 滿洲土地 | 七、〇〇 |
| 滿洲興業 | 二六、三〇 |
| 東亞土木企 | 七三、七〇 |
| 東亞煙草 | 七三、〇〇 |
| 同 新 | 三三、〇〇 |
| 大連機械 | 一〇五、〇〇 |
| 滿蒙興業 | 二四、五〇 |
| 日滿アルミ | 三三、〇〇 |

| 銘柄 | 仲値 |
| --- | --- |
| 滿洲工廠 | 二五、〇〇 |
| 滿洲製粉 | 一四、〇〇 |
| 同 新 | 二七、〇〇 |
| 滿洲麥酒 | 二〇、〇〇 |
| 南滿鑛業 | [illegible] |
| 滿洲セメント | 九、〇〇 |
| 南滿鐵道 | 六三、〇〇 |
| 同 新 | 一七、〇〇 |
| 滿洲電信電話 | 一六、〇〇 |
| 同 乙 | 一二、〇〇 |
| 東京株式新 | 一三四、〇〇 |
| 大阪株式新 | 九九、〇〇 |
| 大阪商船 | 四七、〇〇 |
| 日本産業 | 一二〇、〇〇 |
| 東京電燈 | 三八、〇〇 |
| 鐘紡新 | 一三七、〇〇 |
| 帝國人絹 | 一六四、〇〇 |
| 日本毛織新 | 三九、〇〇 |
| 淺野セメント新 | 三〇、〇〇 |
| 日魯漁業 | 七〇、〇〇 |
| 王子製紙 | 一〇九、〇〇 |
| 日本麥酒新 | 三九、五〇 |

# 十二月一日實施の京圖線改正ダイヤ
## 敦化、圖們方面行き旅客の不便完全に除かる

京圖線では既報の通り來月一日から滿鐵線のダイヤ改正と同時にダイヤの大改正をなし從來新京清津間一往復、新京吉林間三往復あつたゞけで殊に新京敦化間、新京圖們間がいづれも一往復もなくこの間旅行者は尠からず不便を感じてゐた、今度の改正ダイヤによれば新京清津間は從來通り一往復、新京吉林間が三往復あつたものを吉林からさきへ敦化及び圖們までそれぞれ延長して新京敦化間、新京圖們間を一往復づゝ増加して從來の不便は完全に改正された、尚ほ新京吉林、及び敦化、圖們並びに清津間の主要列車の發着時刻は次の通り決定した

下り線

△新京吉林間第二百七列車新京發十四時五十分、下九台着十六時二分、吉林着十七時四十分

△新京敦化間第二百五列車新京發九時五十四分、下九台着十一時八分、吉林着十二時五十六分、發十三時十一分　拉法着十五時二十一分　敦化着十八時四十分

△新京圖們間第二百三列車新京發七時、下九台着八時十一分、吉林着九時四十七分發十時三分、拉法着十二時十四分、敦化着十五時三十三分、朝陽川着十九時五十一分、發二十時、圖們着二十一時二十分

△新京清津間第二百一列車新京發十八時五十分、下九台着二十時二分、吉林着二十一時三十七分、拉法着二十三時四分、敦化着翌日三時十九分、朝陽川着七時二十五分、圖們着九時二十五分發十時、清津着午後三時十分

上り線

△吉林新京間第二百八列車吉林發午前六時十分、下九台着七時四十七分、新京着九時

△敦化新京間第二百六列車敦化發七時、拉法着十時三分、吉林着十二時二分、下九台着十三時五十四分、新京着十五時十分

△圖們新京間第二百四列車圖們發六時二十分、朝陽川着八時十四分、敦化十二時四十分、拉法着十六時一分、吉林着十八時九分、下九台二十時、新京着二十一時十六分

△清津新京間第二百二列車清津發十八時十分、圖們着廿一時二十分、發二十二時、朝陽川二十一時二十一分、敦化着翌日三時九分、發三時二十四分、拉法着六時十六分、吉林着八時二十六分、下九台着十時十一分、新京着十一時三十二分

## 松本キク子孃　飛來期延期

空の日滿親善使節として國防第一線に立てる皇軍將士の慰問使として總航程二千四百キロの日滿女子處女航空の制覇を目指して去る八日東京發大陸の空を翔破する豫定であつた女流鳥人松本キク子孃は天候不良のため二十日東京飛行場發に延期することゝなつた

## 玉垣建設の寄附募集開始
### 十二月十五日まで纏める　總經費一萬四千圓

新京神社の玉垣建設に關しては既報の通りさきに神社役員會で來年の春祭までに完成すべく、これが資金は一般の淨財に待つことになつたが、十六日荒木氏子總代長から各總代（區長）に宛て、本年十二月十五日までに一般寄附を纏められるやうそれぞれ依賴狀を發した、建設見積概算によると一間建設費（親柱、小柱笠石、臺石、基礎工事を含む）九十八圓、之を親柱、小柱に含めて計算すれば

親柱一本　三十圓（一間に一本）　合計一四六本
小柱一本　十七圓（一間に四本）合計五八四本

なほ明細に內譯すると

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| △親柱六寸角、三尺四寸、 | 一四六本、 | 一本 | 一〇、〇〇 | 一、四六〇、〇〇 |
| △小柱四寸角、二尺五寸、 | 五八四本、 | 同 | 六、五〇 | 三、七九六、〇〇 |
| △笠石七寸、五寸、六尺、 | 一四六本、 | 同 | 一三、〇〇 | 一、八九八、〇〇 |
| △臺石七寸、五寸、六尺、 | 一四六本、 | 同 | 一五、〇〇 | 二、一九〇、〇〇 |
| △二丁牛石（三角石）二尺、九寸、 | 扣尺二寸、二、三三六 | 同 | 〇、八〇 | 一、八六八、八〇 |
| △コンクリート、巾二尺高五尺、 | 一四六間、四一坪、 | 一坪 | 六〇、〇〇 | 二、四六〇、〇〇 |

で總經費一萬四千二百五十六圓八十錢を要するはずである、なほ石材は岡山縣北木產花崗石、彫刻は四度小町仕上にすることゝし、寄附者の氏名は柱の裏に刻むことになつてゐる、寄附者の名前が永久に殘ることであり、寄附申込も多數に上る見込である

## 福民診療所　本年中に設置決定

國內地方衞生施設のため財政上國策として政府發行の福民獎券は周知の通り毎月十萬枚發賣毎月三萬圓の利益一ヶ年卅六萬圓の純益であるが、之は當初發表された通り五ヶ年繼續事業として全滿各地方に病院診療所を設置し民衆の衞生施設を完備する計畫であり民政部衞生司に於ては之が事業計畫を進めつゝあつたが、本年度は取敢へず左記諸地に「福民診療所」を設置する事に決定、承德に於ては既に病院建設中であり今後五ヶ年間には全滿普く之等施設の完備を見るであらう

奉天省（綏中、双山）吉林省（農安、富錦）黑龍江省（拜泉、安達）熱河省（承德）

而して右施設には利益金全部を要しまいが殘額は擧げて衞生司に於て種々衞生上の經費に充當される事となつて居る

## 國家の大祭日　神嘗祭の由來
### あすは國旗を掲げませう

十七日の祭日、神嘗祭は神嘗の莊嚴の大御饌を皇太神宮に奉り饗奉する祭儀である、倭姫命が皇太御神を奉戴して巡幸の途次、伊勢國一志郡片樋宮より佐志津に向はせらるる時、眞名鶴の守れる八握穗を得給ひ、忌矢を職りてこれを抜き、大御饌に供進せられたのが起源であると傳へてゐる、かく由緒深い祭儀であるから「大寶令」にも國家の常典とし「延喜式」には中祀として錢祚大嘗祭に次ぐ重儀とせられてゐた、其の後歷代幾變遷を重ねたが明治四年より古例の如く九月十七日に祭儀を行ひ同時に賢所便殿に於て神宮遙拜の式を行はせられ、廿二年より十月十七日に改め、神嘉殿の南廂にて御遙拜式が行はせられ、賢所にて御親祭の儀が行はせらるゝやうになつた、現今は神宮祭祀令、皇室祭祀令の何れに於ても大祭と定められ當日賢所大前で天皇御親ら祭典を行はせられ且神宮を御遙拜あり、またこれに奉幣せしめられる、また官國幣社以下諸々の神社に於てはこの日遙拜式を行ひ國家の大祭日として全國津々浦々に至るまで、軒頭に國旗を掲げて視敬の意を表し奉るのである

## 衞生技術廠長　阿部博士の抱負

新設される衞生技術廠長として去る十一日赴任目下東亞ホテルに寓居中の元東京傳染病研究所技師醫學博士阿部俊男氏を民政部衞生司に訪へば次の如く語る

今は何も云ふ事はありません、云へとおつしやれば抱負は云ひ盡せない程ありますが果して滿洲の實情に適應するかどうか解りませんので、色々調査研究し來年の事業開始までにしつかり勉強してから全部纒め度いと思ひます、日本に現在行はれてゐるものをその儘持つて來たのでは勿論駄目だとは考へてゐます、滿洲には滿洲に適應したものが必要でせうし皆樣も御存知の樣に滿洲だけの特殊の病氣もありますから此點大いに研究しなければならないと思ひます、唯滿洲國として誇るのは建國と同時に此事業が開始される事です、各國は完全に都市が出來上り必要に迫られて出來たのですが滿洲國は今迄に例の無い行方をしやうとして居ます、從つて外國が五百年かゝつたものを日本は五十年で、更に滿洲國は五年でやり上げねばならないと思ひます、そんな譯で仕事をして頂く方も日本から大いに前途有爲の若手に來ていたゞく積りです

## 婦女誘拐か

咸境北道茂山郡茂山面南山洞九五號自動車運轉手崔羽振（二八）は妻子があるにかゝはらず同面の金順金（二〇）を妻にするとて言葉巧みに欺き十一日新京に連れ來たり曙町高麗旅館に投宿中を十六日新京署員が發見し婦女誘拐罪で引致し嚴重取調べ中である

## 滿鐵の所管學校　不祥事頻發
### 社員會作興週間に當り　地方部長訓育通牒

【大連國通】新京商業學校に於ける學校騒動を始め最近滿鐵經營學校に頻々と不祥事件が起り學務課當局は之が對策を考究中であつたが、十五日より社員會滿鐵精神作興週間に入るので次の如く管轄學校敎職員に對し地方部長の名を以て敎育に關する通牒を發した

敎職員諸氏が平素その職責の重大なるを自覺し自己の修養に努むると共に適正なる方策を講じて子弟敎養の任に當り以て善美なる校風の樹立に精進し來れるは我が社敎育の誇りとする所なりと雖滿洲の特殊環境に鑑み常に精察を加ふるの要あるは言を俟たず、事變以來滿洲の社會情勢は急激なる變化を致し、これに伴ひ一時人心の動搖を來せり且つ最近に於ける各地居住者の移動激増は直ちに頻繁なる兒童生徒の轉出入を招來しその取扱上幾多の困難を惹起する等多端の時局に直面して敎育上考究善處すべき問題尠なからざるものあり敎育者の責務愈々重きを加へたるを信ずよく諸般の事情を考慮して以てその任に當るべきなり、最近學校に發生せる事件の如きもその基因するところまた此の種事情の影響する所尠からざるべしと雖畢竟するに學校敎育に於て未だ全からざるものに依ると云はざるべからず、敎育に於て最も留意すべきは訓育なり、現下の世相と將來の滿洲を思ふ時更にその感を深からすものなり是を以て兒童生徒訓育に關しては一層意を用ひ最も適切なる方法を確立し協力一致の美風、質實剛健の氣性、堅忍不拔の精神を涵養し以て將來の滿洲に活躍するに足るべき素地の育成に努力せざるべからず、訓育の徹底は訓化の實績を擧ぐるにあり、全校職員和衷協力渾然一体となり身を以て範を示すに非ざればその徹底は期すべからず、諸氏はその職責の益々重大なるを自覺し協心戮力一層淳美なる校風の振作に邁進せられんことを望む

## 首都警察、市公署の　ペスト防疫陣

新京に眞性ペスト發生後の日滿兩當局防疫陣は正に必死の努力を續けてゐるが首都警察廳及新京特別市公署では左記事項實施中である

△市公署實施事項
一、宣傳ビラの配布
一、殺鼠劑の無料配布
一、官廳接客業者一般民住者の順に豫防注射を施行
一、鼠の買上
一、隔離所の整理

△首都警察廳の實施事項
一、檢病的戶口調査
一、水泉、小合隆、王家皮舖の檢疫所に於て陸行者に對する檢疫
イ、檢温
ロ、疑似者及有熱者の入京禁止
ハ、消毒施行
ニ、情報の連絡
ホ、清潔檢査
ヘ、隔離者の監視
ト、汚染の虞ある物品の取締り

## チタ方面大雪

チタ［illegible］

## 新京神社の神嘗祭遙拜式

十七日神嘗祭に際し新京神社で執り行はれる神嘗祭遙拜式典は左の如くである

十七日午前一同參集―次獻式―神宮遙拜の詞奏上―玉串奉奠―一同退出

## 宣六ストーブ特價提供

我社主催第三回煖房具展は十六より三日間南廣場に於て開催多大の期待を以て迎へられてゐるが同會期中出品者宣六ストーブ樺太商店では特に右期間中會場に於て購入者に限り割引特價提供なす等幾多の便宜ありて一層の盛會を期待せられてゐる

## 防火宣傳や豫防演習
### 來る廿日消防隊で

いよいよ今年も火災季に入るので、新京消防隊では來る二十日午前八時から公學校々庭で定期點檢を行つてのち全市內に防火宣傳を行ふが、更に驛前廣場において消防演習の實施を行ふことになつた、右終つて零時十分から消防隊內で講評訓示があり、一時頃小宴を張る豫定である

## 需要家慰安活動寫眞

滿電では十八日午後六時半から商業學校講堂で需要家慰安の活動寫眞を映寫するがフイルムは漫畫四卷、短篇舊劇一卷、喜劇（ほろよい人生）九卷のいずれもトーキーである

## けふの銀相場

| | |
|---|---|
| 金票對國幣 | 一一九円〇〇錢 |
| 鈔票對金票 | 一三二円〇錢 |
| 鈔票對國幣 | 九〇円五〇錢 |
| 鈔票對現大洋 | 九七円五〇錢 |

## 郷軍第四第五分會　射擊大會

新京在郷軍人分會第四、第五兩分會では合同で十七日午前八時から寬城子射擊場で射擊大會を行ふ

## 藤山雷太氏　視察に來京

貴族院議員藤山雷太氏は十五日午後七時半ハトで來京したが、驛頭左の如く語る

別にこれと云ふ決つた要件がある譯ではないが、新興滿洲國の姿を一通り視察したいと思つてゐた豫てよりの念願を今度漸く實現した譯だ、新京では主として經濟界の人々と意見の交換をしたいと思つてゐる

## シモノフ少將　沖、橫川兩志士の墓守を希望

【東京國通】日露戰役當時北滿の露と消えた沖、橫川兩志士の銃殺に立會つたロシアの亡命少將シモノフ將軍は兩志士の墓守を希望し十五日入京した、尙陸軍省後援の下に映畫にも出演する筈である

## 奉山線興城溫泉ホテル竣工

【營口國通】奉山線興城溫泉に鐵路總局直營のホテルを建設中であつたが、愈々二十名程收容するホテル竣工、近く開業の運ひとなつた

## 營口驛構內火事

【營口國通】十五日午後四時頃營口驛構內收容貨物中アンペラから火を發し折柄の北風に煽られて炎々と燃えさかり急報により消防隊が總動員でかけつけたゝめ午後五時鎭火驛舍その他には被害はなかつた、原因は苦力の煙草の吸がらからしく、損害は三百圓であるが一時は場所柄大騷ぎであつた

## 大連山縣通の火事

【大連國通】十五日午後三時大連市山縣通り市營市場賣店より發火、折柄の強風に煽られ瞬く間に延燒したが消防隊の活動により商店約十軒を燒いて午後四時鎭火した、原因損害取調べ中である

## 王德林匪擊破さる

【ハルビン國通】王德林の指揮する匪賊千名は機關銃數門を有し、客月より楡樹縣東南方森林地帶で楡樹縣警察隊と對峙中であつたが、一味は去る一日大新立屯を占領して以來勢を得この程縣城襲擊の形勢にあるので、縣警務局は各區の署員及び自衞團の一部を出動せしめて舒蘭縣方面に敵匪を四散せしめた、この戰鬪で討伐隊の死傷六十名匪賊に拉致された者數十名（內一部は銃殺された模樣）を出したが敵匪の損害も甚大である尙大新立屯は匪賊の掠奪放火暴行を受け損害少からず、一方匪賊は楡樹縣地區の警備毛薄に乘じ匪首常耀武の率ゆる百名は去る六日大八號屯の自衞團を奇襲して武裝解除した外住民より金品を强奪して引揚げる途中討伐隊と遭遇して退却目下双城縣境及び拉林河南岸で逆襲の体形をとりつゝある

## カフエー封鎖に反對の學生デモ

【東京國通】カフエー、バーに學生の出入りを罷かりならぬとの警視廳の言明に憤慨した學生は十四日カフエー封鎖反對のデモを敢行、黑紋付に荒繩のたすき、木劍片手の物すごい學生多數檢束された

## 林滿鐵總裁來京
## 滿洲國皇帝御案內の爲

滿洲國皇帝陛下には十九日新京御發、御巡狩あらせられるので、これが御案內のため林滿鐵總裁は西脇秘書を隨へ同日午前七時來京、陛下に扈從し奉天へ向ふはずである

## 松平大使令息と德川家正公使令孃結婚

【東京國通】駐英大使松平恒雄氏の長男で帝大卒業後正金銀行に勤務中の松平一郞氏（二八）と德川家達公の令孫で學習院卒業後父君德川家正公使［illegible］

## 明治勝つ　對立敎三回戰

【東京國通】六大學リーグ戰第三回戰は明治先攻で開始され五對零で明治勝つ

ムスコア

| | | | |
|---|---|---|---|
| 明治 | 100100102 | 5 | |
| 立敎 | 000000000 | 0 | |

5―0

## ワ孃世界記錄

【東京國通】來朝中の世界的スプリンター、ワラシエヴイツツ孃は二百米競走で廿三秒八の女子世界記錄を作つた、尙現在までの記錄は廿四秒一である

## ポアンカレ氏逝く　元佛大統領永眠した

【パリ十四日發國通】フランスの元大統領レモンド、ポアンカレー氏は十五日午前三時三十分逝去した享年七十四

## 富民永友敎練官

【ハルビン國通】去る八月末北鐵南部線列車襲擊事件の際匪賊に拉致された內外人九名を救出の爲、病を冒して出動した滿洲國江防艦隊富民敎練官豫備海軍兵曹長永友次雄氏（三七）は赤十字病院に入院加療中、十五日午後一時亮に永眠した

## 慶大醫學部發火

【東京國通】十五日午後三時過ぎ慶應大學醫學部豫科敎室より出火木造建の事とて火廻り早かつたが應急防火に努めた結果二百五十坪を燒いて一時間後鎭火した

［illegible］四年以來の大雪であると共にカナダに在つて勉學中の璽子孃（二二）との婚約整ひ海軍豫備會商終了後明春松平大使が歸朝するのでその頃に擧式される模樣である

## 仙人掌

▲八千代館の小八千代、あれがあたしの家內よと指す方を見ると、京千代といふ豐頰皓齒明眸の小八千代よりずつと大きい妓でノミの夫婦みたいだ▲夫婦は一身同体ごらんなさいと叉指すのを見るとなるほどさしてゐる五分玉サンゴのカンザシも、矢が二筋、一筋の矢に鈴のついてゐるのもおそろひである▲然し矢に鈴をつけてあるのがどう考へても何の意味だかのみこめなかつた、直徑三分くらゐで金色動くと微妙な音がする▲鈴はカンザシにつけるよりキミたち首輪をこしらへてそれにつけるのが定法だと云つたらネコぢやあるまいしと怒られた、ネコな筈だのにどうして怒るのかしら▲ところでこの御夫婦、旦那さんとつてもお酒が好きでね、あたしお酒は弱いのよ一杯くらゐならいたゞくのよと御案內の通りおなかに一杯でありますので始終奥さんの介抱を受けるらしいのです▲京千代奥さん大變な御亭主をもつたものですね

# 第三回煖房器具展覽會
## 愈よけふから南廣場で

新版江戸八景（上映禁）　行友李風氏外四氏作　鏑木平他二氏畫

一九四
旗本くづれ　七
瀧川駿
（一）

嬢のほろりッとした、その一言、人なつこい次郎太は引き止められてしまつた。
「あれ程急いでゐた旅なのに」
やらずの雨と云ふのか、昨夕から降り出した雨空を眺めながら、次郎太はつぶやいた。
繊細で華奢な銀の煙管を、重たげにくはへた次郎太は、苦み走つた俠な兄貴だ。
嬢の惚れるのも無理からぬ。と作者は思ふ――。
這入つて來た娘を振返つて、
「そうれ御覧なせえ。待ねえと言つた通りのこの降だぜ。――お嬢さん、おいらは恨むぜ。」と、餘り腹が立つてゐるらしくもない。

「済みません。」
と、おとなしく頭を下げる。
「お前さんに合つちや適わねえ。お嬢さんが聞きや怒るぜ……」
と、笑つてゐる。
「兄貴さん……」
嬢は何にか、次郎太に話したいらしいが、口から出ないらしい。こいらが初心な嬢様だ。
「この家には男つ氣てものは、氣にしたくもないらしいが――」
次郎太はそこまで云ひかけて、流石に口籠もつた。
お嬢さんの話に依ると、この家の主人と云ふのは、江戸牛込の邸勤番、熊本大藩と云ふ男で、この家は大藩が一年に二度、この土地へ來るその時の住居に、お嬢の母親に、この隠宅をさせてゐるのだと云ふことだ。――だから平常は男つ氣と云ふものがない。女主人とお嬢、其他に仲働が二三人
やらずの雨を眺めながら、……
次郎太は、……
籾めてゐた。
「いや、お父つぁん……

なさらねえのかい？」
「毎年定つたやうに、來月（十一月）の三日に來るのよ。」
「何んの用に？」
「それは知らない。おッ母さんも十八年にもなるのに、何んの用に江戸からこんな遠くんだりまで毎年二度づゝお父ッさんが、用要つて來るか知らないのよ。」
「ふうん。」
と、次郎太は妙に考へ込んだ。
「お父つさんは、こつちへ來て何んな用をしなさるんだか分らねえのかい。――そいつあ商賣往來にもねえ稼業だね。」
と眼を一ケ所へ注いだ。
「でも、お父つさんが來ると、そりや忙がしそうよ。毎日、町を隅から隅まで何回も歩き廻つて、その上に、夜になると、職人さんだの坊さんだのお百姓さんだのゝ云ふ人が訪づねて來て、よびで何にか話してゐるわ。――その他は部屋に籠もつて書きものだの調べものだの……」
「何を調べてゐるんだい？」
「そりや知らないわ。――そんな用をしてゐる時は、家の人を一切自分の部屋へ入れないんだもの」
と、駄々ッ子らしい口扮だ。
「あはははは。――妙に話がこじれたもんだ。それお嬢さん、熱いのを一つ注いてくんな。」
次郎太が盃を突き出した。
「あい。」
と、お嬢は女房氣取りだ。そこへどさどさつと、荒くれたやくざらしい、五六人の男が、三十格好の俠な姐御らしい女を、……云ふ卿の格好で擔ぎこんで來た。
「お女將。部屋を貸てくれ。」
と、否應なしに、土足の儘。
「ま、待つて下さいよ。――お客さまだから……」
お嬢の聲は、それらの人の耳に這入そうにもない。――次郎太は

---

十月十七日　水曜　辛酉　大安　閉　參宿　（舊九月十日）

●一白の人　實力と計畫と伴はずして窮境に陷り易き日　乙と申と寅が吉
●二黑の人　餘裕綽々として萬事遂行する勢ある大吉日　巳と庚と壬が吉
●三碧の人　百事順調の進展を呈すべき日急ぐべからず　丙と丁と寅が吉
●四綠の人　自給自活の道を立てゝ進み入に觸る可らず　甲と丙と寅が吉
●五黃の人　陷穴に落ちぬ樣注意して進むべし盜難注意　庚と辛と壬が吉
●六白の人　始めを愼しみ総を完ふせん事に努むべき日　巳と申と庚が吉
●七赤の人　從來の事には咎なきも火急の事は災禍あり　辛と壬と癸が吉
●八白の人　往復文書に注意せざれば間違ひを起し易し　申と庚と辛が吉
●九紫の人　萬事落付くが安全普請雜作移轉旅行控へよ　巳と壬と癸が吉

十月十八日　木曜　壬戌　赤口　建　角宿　（舊九月十一日）

●一白の人　新事には餘り手を出すことなく舊態を守れ　甲と乙と丙が吉
●二黑の人　焦るは失敗の本となる緩々進むが安全なり　申と丑と寅が吉
●三碧の人　一日の良好なるに引換へて後は宜しからず　丙と丁と辛が吉
●四綠の人　三矢の折れ難き古事を思ひ一致協力すべし　甲と丙と辛が吉
●五黃の人　成功を期せんとすれば急ぐ可らず又病注意　申と丑と寅が吉
●六白の人　信用を損ねず人を外さねば德望益々加はる　巳と申と庚が吉
●七赤の人　外に手を擴げんより內容を充實するに吉し　庚と辛と寅が吉
●八白の人　萬事愼重に取扱ふが吉旅行轉宅普請等は凶　巳と亥と丑が吉
●九紫の人　冷靜に諸事を司るべし金談捗らず控ゆべし　丙と亥と子が吉

---

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪行）
×印二三等船客設備船
▲印廣島寄港
（午前十時大連出帆）

| 船名 | 月日 |
|---|---|
| うらる丸 | 十月十八日 |
| はるびん丸 | 十月十九日 |
| 亞米利加丸 | 十月二十日 |
| 扶桑丸 | 十月二十二日 |
| 香港丸 | 十月二十四日 |
| ばいかる丸 | 十月二十四日 |
| ×たこま丸 | 十月二十六日 |
| うすりい丸 | 十月二十七日 |
| ×忘あとる丸 | 十一月二日 |

切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ケ月）

專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

滿洲行　日本行
新京驛京圖線ヲ通ジテ日本ニ行ク最捷路
日滿連絡船　滿洲丸　天草丸
敦賀　清津　羅津　雄基　浦汐
北日本汽船株式會社　國際運輸株式會社

---

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
發行所　新京日日新聞社　電話三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介



# 在滿機構對策臨時閣議

## 重要性に鑑みけふ再開

### きのふの臨時閣議で決定に至らず

## 政局は樂觀をゆるさぬ

〔東京國通至急報〕十六日の閣議は在滿機構問題對策に就き愼重協議したが決定に至らず、問題の重要性に鑑み十七日午后三時臨時閣議を開き根本方針を決定することとなつた

# 首腦部糾彈の聲

## 拓務 下級官吏中に擡頭

### 省內混亂、成行き重視さる

〔東京國通〕在滿機構改革問題に對する拓務首腦部の態度は漸次强硬から軟弱に豹變せんとする傾向が見へるに至つたので、拓務下級官吏の空氣は俄然激化し現地絕對支持を決議、首腦部の不信任を糺彈、仕事も手につかず拓務全省は今や全く混亂狀態で今後の成行きは重視されてゐる

# 改革問題愈暗礁に

## 政局頗る重大化す

〔東京國通至急報〕十七日臨時閣議を開會に決定するに至つたのは改革問題が紛糾し事態の切迫を物語るもので此の問題をめぐり政局は頗る重大化するに至つた

# 滿鐵社員會

## 關東廳支持は誤傳

去る十三日開催された滿鐵社員會評議員會に於て在滿機構改革問題が上程されその結果評議員會の名を以て關東廳を支持するが如き聲明書を發表せるが如く一部に誤り傳へられつゝあるが右眞相は左の如くである、即ち

四萬の社員を以て組織せる滿鐵社員會評議員會は十三日當地に於て開催されたるもその主要議題は目下世人の視聽を集めつゝある在滿機構問題に對する滿鐵社員會の態度決定にあり問題の重要性に鑑み秘密會に移り本部提出の聲明書の發表の可否に關し論議された結果遂に之が聲明書發表は時局柄自重保留さるゝ事に決定せるにも拘らず一部に於てその事實に反しあたかも聲明書を發表せるが如く報道せられつゝあるが右は全く事實に相違せるものである尙仄聞するところによれば沿線各代表の大部分は重大なる決意の下に之が發表の非を力說飽く迄自重論を强調したる結果滿鐵全社員は自重靜觀の態度に決したものであると

# 現在の機構存置に一致

## 新京郵便局の幹部が協議

### 藤井局長宛に進言

新機構案による遞信省官署官制は未だ發表されてゐないため、詳細は明らかでないが十六日來京中の藤井大連遞信局長と會見して中央の情勢が樂觀を許さざる狀態にあることを知つた高橋新京郵便局長は同日正午同局主任以上の幹部を局長室に集め協議した結果現在の遞信局所管事業は通信電信電話、電氣、ガス、航空の諸事業であるがこれ等諸事業は密接なる關係にあり、遞信局の所管に集中されてゐるため現在圓滑に事務が運行されてゐるものであるから、在滿機構改革が實施され關東廳長官の監督下にあるこれら諸事業が全權大使に移管されても、現在の機構はその儘存置さるべきであるといふことに意見の一致を見たので然るべく善處されんことを藤井局長宛意見書を提出した

# 實業部大臣

## 二十四日出發渡日

實業部大臣張燕卿氏の渡日は昨年來の懸案であつたが政務多忙のため延引されて居たところ既に英國產業視察團も離滿し、大役も無事に終了して小閑を得たので愈々來る二十四日[illegible]等を伴ひ渡日の途に就く事になつた、一行渡日の詳細なる豫定は近く發表される筈であるが建國以來晝夜粉骨碎身產業建設の大業に精進し來つた張實業部大臣今次の渡日は各方面より非常に期待され特に時偶々英國產業視察團の再渡日本滯在に會する譯で一層意義深く其の收穫は尠からざるべしと言はれて居る、尙張大臣は渡日後朝野各方面を歷訪するは勿論特に實業界方面とは直接會見を行ひ流暢なる日本語を以て腹に隔意なき意見の交換を爲すべく期待されて居る

# 閣議決定事項

十五日の第三十四次國務院會議における議決事項は左の如くである

一、地方御巡狩費に關する件
一、測量制限法
一、中央卸賣市場法
一、馬政局長官等俸給改正の件

# 加藤鮮銀總裁天津着

〔天津國通〕北支視察の加藤朝鮮銀行總裁は十五日午後八時廿分來津直ちに常盤ホテルに入つた

# 新京に新設される郵政管理局

## 目下法制局で組織審議中

近く設立される郵政管理局の官制は交通部に於て作成し目下法制局に於て審議中であるが、右管理局には局長簡任一名、副局長薦任一名、秘書、監察、業務、鐵路、郵務、電政會計の六處理事官三名、事務官三名の處長を置き各處の直接事務を擔當せしめ、其下に委任官五十名を置く筈である

# 日米兩代表ロンドン着

## 會議の前途は多難を豫想

〔ロンドン國通〕豫備會商の日本代表山本少將一行並に米國全權デーヴイス氏スタンドレー提督等は共に十六日ロンドンに到着の筈で、ロンドン豫備會商の幕は愈々切つて落されることとなつたが、こゝ二三日間は各國代表間の儀禮的會見に止まり愈々個別的折衝に入るは廿日頃と觀られる。日本側松平山本兩代表は會商劈頭より帝國政府が比率主義による軍縮方式に反對であること、更に之に代るに新たなる軍縮提案を提示し同時に華府條約廢棄の意思あることを闡明し出來得れば各國共同で之が廢棄を行ひ度き旨を表明する筈であるが、日本の軍縮對策と米國の對策とは相當距離のあることが豫想され且又英米兩國間に於ても其主張に甚だしき開きあり、會議の前途は樂觀を許さないが日本政府としては徒らに列國の興論を刺戟するが如き方法を極力避けあくまで懇切叮寧に日本の立場を說明し圓滑に會議を進捗せしめんとする方針である

# ユ國王大葬

## 佛大統領以下各相參列

〔パリ國通〕來る十八日行はれるユーゴースラビア國王アレキサンダー一世陛下の大葬にはルブラン大統領、ペタン陸相、ドウナン航空相が國王の靈柩に侍して既にユーゴースラビアに赴いたピエトリ海相と共に參列する事となつたドウナン航空相は葬儀參列の二航空隊を率ひ自ら飛行機を操縱し出發する筈である

# 書記官長入院

〔東京國通〕河田內閣書記官長は一兩日以來健康勝れず十六日診斷の結果肋間神經痛らしいが病源明瞭ならず、十六日午後一時九段坂病院に入院した、在滿機構改革問題の紛糾で岡田首相以下首腦部が苦慮して居る折柄政府の大番頭格たる河田書記官長の病氣入院は政府にとり痛手である

# 一月後の操短

## 現行率据置

### 委員會側へ要望せん

〔大阪國通〕紡績午餐會は明年一月より三月迄の間に於ける操短率協議の結果現行率据置要望し一致したが、幹事會を通じ委員會側へ此の要望に反對せぬやう要求する豫定

# 在京右翼團体起つ

## 絕對軍部案を支持

### 關係各方面へ打電して激勵

## けふ代表者東京へ

在滿機構改革問題に對し靜觀的態度を持し來つた青年同志會、大アジア建設社、滿洲五日會、日滿自强會、新京長勇會、勞工會、農工會、惟神會等の各種右翼團体は關東廳職員の改革に對する反對があまりに激しいためこれを默視することが出來ず十六日朝これらの幹部五十名が某所に會合愼重協議の結果猛然起つて軍部案を支持することゝなり關係要路を激勵すると同時に在滿同邦の正論を喚起するため各種具体的方法を決定、更に首相、陸海兩相、參謀次長に左記を打電した、なほこれが目的を促進しかつ日本內地の愛國團体と提携するため代表者鯉沼忍氏（奉天）外一名は十六日奉天發東京に向つた

在滿機構問題に關し日本國內に報道せらるゝ現地の反對と稱するは單に局部的且つ特殊的關係者の意見にして、斷じて全滿の輿論に非ず、若しこの一部的現象を以て全般の眞相なりと誤認し、大陸國策の遂行を阻害さるゝに於ては滿洲事變の神聖なる意義を沒却し、滿洲建國の理想地に墜ちん、吾人は久しく隱忍し、今日に至れるも、在滿同胞の眞意を誤傳せられ、國策の根本を洞察し、內外非常時局打開の第一步として軍部案による在滿機構改革の即時實現に邁進せられん事を祈る

# けふ大連に於て全關東廳職員大會

## 關東軍の幕僚談を更に反駁

### 新京署から二警部出席

在滿機構改革問題で既報關東軍司令部幕僚談に對し關東廳側では更にこれを反駁し益々强固な態度を示すことになり十七日午後六時から大連第一中學校で全滿警部大會を開催し協議の上更に全關東廳職員大會を開催することに決定した、右大會出席のため新京署から倉田、木內、飛田三警部、關東廳出張所から谷本、吉岡二警部を送ることになり一行五名は十六日午後四時三十分新京驛發急行で多數署員の聲援におくられ意氣軒昻出發した、なほ全滿關東廳職員大會に出席の警部補、巡査、その他出張所員を初め關係各ヶ所局員も十七日朝出發する豫定である

# 澤田大使

## 十九日入京

訪滿の途にある新任ブラジル大使澤田節藏氏は十九日午後七時卅分入京の豫定なる旨關係方面に入電があつた

# 幕僚の聲明

## 眞髓に觸れず

### 巡査統制委員會が反駁聲明

〔大連國通〕關東廳巡査統制委員會は十五日夜の關東軍聲明に對し、十六日朝來持續した反駁ぜずとの態度を一變し午前十一時左の如く意見を發表した

十五日關東軍幕僚の發表せる聲明書を通觀するに我等の主義主張の眞髓に觸れざるを遺憾とす、かゝる誇張せる言辭は徒に蝸牛角上の爭ひを誘發する虞あり、唯吾人の信念は一路所期の目的貫徹に邁進あるのみ

# 兩課長宛に留任方打電

## 巡査統制委員會から

〔東京國通〕關東廳員の賴みにして居た八田、森兩課長辭表提出の報によつて現地は非常な衝動を受けたが、巡査統制委員會より兩課長宛「我々の行動と共にせられる樣深甚な考慮ありたし」との慰留電を發した

# 英視察團バ卿より菱刈大使宛

## 感謝電

英國產業視察團代表バーンビー卿より十六日菱刈全權大使宛「滯京中我國に寄せられた貴官の御厚意に對し感謝する」旨の謝狀が到着した

# 北鐵各線に

## 雪交りの大風

〔ハルビン國通〕當地に達した情報によれば去る十四日夜來雪交りの大風により北鐵東南西各線の電信電話故障甚だしく大風による地方の損害甚大、通信機關は十五日夜來復舊した、尙ハルビンでは寒氣俄に來襲十五日午後少量ながら本年最初の降雪があつた

# 興安軍官學校幹部生徒

## 本社見學

興安軍官學校幹部十名は鈴木騎兵中尉の引率永田教官の案內で十五日來社、本社員の說明をうけながら新聞の製作順序その他を見學した

▲奉天省遼源縣鄭家屯興安軍官學校生徒百名は大澤上尉の引率で十五日午後來社、社內を見學の上本社員から新聞の製作について說明を聽き社玄關で記念撮影をなし退社した

# 德林匪の

## 殲滅近きか

〔吉林國通〕幾度か歸順を傳へられた拉賓沿線綠林の王者德林匪は歸順すると稱して巧みに討伐隊の鋭鋒をさけて居るの不誠意を看破され去る十日以來拉賓線小城子東方に於て日滿聯合軍の重圍に陷り近く潰滅をみる運命に陷るものと觀られて居る

# 匪首紀文羅

## 逮捕さる

〔ハルビン國通〕十五日ハルビン總領事館警察署の特高では北鐵東部線二層店子附近で列車を襲擊人質拉致等の極惡無道の匪首瞰西邊事吉林省阿城縣生れ紀文羅（二八）が哈市に物資仕入れのため潜入したるを探知、直ちに活動を開始し、同夜深更傳家店に潜伏中を難なく逮捕した

# 神嘗祭恒例休刊

十七日は神嘗祭につき十八日附夕朝刊を恒例により休刊致しますから御諒承願ひます

# 偶語

關東軍が遂に靜觀を破つて、幕僚談の形式で重大な意志表示をした、このことで現地に於ける兩者の抗爭がいよいよ表面化されたわけだ▼これに對して關東廳側では眞正面から反駁して黑白を決する意氣込みださうだから、事態はいよいよ尖銳化して來たものと見なければならない▼事こゝに至つては双方とも今更ら後に引くわけにはゆくまいが、吾等が日頃最も信賴する軍並に警官がかうした問題のために、飽くまでも抗爭をつゞけるに立ち至つたことは最も悲しむべきことである▼事態かくの如くでは姑息な手段ではおさまらぬのみか、却つて惡化せしめる憂ひがある、飽くまで既定方針によつて政府原案に邁進するか、或は撤回するかの二途いづれかを選ぶよりほかないが、要は「斷」の一字によつて決するのだ▼何にしても政府側として、その措置に關して一步を誤れば重大なる結果を招來する危險性はあるが、それだからといつていつまでも現狀のまゝ棄て置くことはより一層危機に直面するわけだ▼ペスト患者發生いらい每日のやうにデマが飛ぶ、誰がいひ觸らしたかきのふも寬城子方面に容疑者が現はれたといふので、防疫本部に電話が頻々、恐らく農安邊りから檢疫を受けずに這入つた者があつたといふ程度のものでそれが誤り傳へられたものであらう▼神經過敏になるのも止むを得ないが、肝腎のペストは既に峠を越したとでもいつてよく、もうこれでお終ひだらうとは防疫本部でも語つてゐるところ、もうそろそろお互に落着いてもよからう

天氣　西の風 晴
氣溫　最高 六度　最低 四度二
日出　前 五時五五分
日入　後 四時五三分
月出　後 二時〇六分
月入　後 [illegible]

# 煖房必要期に入り 煙突掃除料を決定
## 規定によつて支拂ふやう
## 新京署の深い注意

今日このごろ新京の氣温は低下し各家庭でストーブ、ペーチカの取付並に煙突の準備に大童となつてゐるので新京署保安係では十六日煙突、ペーチカ、ストーブ、カマド、風呂の掃除料金を左の如く決定した

煙突掃除料金
オンドル一個　金十五錢
ペーチカ　同　金十五錢
但二階續きの場合は　金二十五錢

ストーブ一個　金十錢
カマド　同　金五錢
風呂　同　金五錢
但し二個以上にして掃除料二十五錢以上の場合は五錢を割引するものとす（二十五錢を含む）

## ストーブ類の選定
# 煖房器具展で
## 需要家忽ち殺到す

一般需要家より多大の期待を以て迎へられた本社主催第三回煖房器具展覽會は豫定の如く十六日華々しく蓋明けしたが場所は絶好の日本橋通り南廣場の事とて地の利よく逐年參加店は增加し三十餘種の優秀ストーブ類を網羅して實物各々實驗懇切なる說明ある事とて購入者は何れも燃料經濟は元より衛生に優美堅牢廉價と自由選定を得各商店とも豫想以上に賣行よく開會第一日より一萬餘の入場者を算し非常な盛況を見た尙十七日は祭日でもあり殘り二日の會期一層の盛會を期せられてゐるが好機を逸せず是非一見さるべきである

## 新京商業の
## 査閲終る

新京商業學校本年度敎練査閲は既報の通り十六日午前八時から小林大佐によつて施行された、書類査閲後西公園グラウンドで國旗掲揚式を擧げて小林査閲官は有賀學務課長、赤塚校長事務取扱、岩坂長勇會長その他來賓、敎職員を隨へ全生徒の査閲を終へ、直ちに西公園から關東軍司令部新廳舍横に亘つて寒風嚴しい原野で五年、四年の陣中勤務、小隊戰鬪敎練の査閲あり十一時から野球場で三年以下の査閲あり午後四時嚴肅裡に終了した

## 善隣協會の
# 斡旋で
## 蒙古青年八名
## 東京へ遊學

善隣協會は内蒙啓發のため去る八月十八日より察哈爾省ホルトスーム方面に進出し專ら蒙古人の敎化善導に努力してゐたが、有能の青年に日本式の敎養を授けることゝなり、東京善隣學院に留學せしめることに決し同協會員古内五郎氏が引率、西烏珠穆沁旗の超古巴兎夫君（二一）以下八名を引伴れて十月七日赤峰出發渡日の途に就いた、右八名の蒙古青年は憧れの日本遊學が實現して歡喜の絶頂にあるが彼等は皆言ひ合せたやうに將來は士官學校に入學して將校になりたいと洩らしてゐると

蓋開けした煖房器具展覽會

## 大同學院
## 第三回卒業式

滿洲國の指導的官吏養成所たる大同學院第三回卒業式は十六日午前十時半から南嶺新校舍において鄭總理以下各部高官出席の裡に盛大に擧行されたが、鄭總理は學院を巣立つて建國の前線に活躍せんとする百七十名の青年に對し左の如き訓辭を與へた

### 訓辭

今日の滿洲國果して王道國家たる乎此れ實に目前の一大疑問なり吾意ふに坐言して而して起行するものは眞王道なり能く言ふて而して行ふ能はざるものは假王道なり、大同學院は王道國家官吏の養成所たり、之を養成と謂ふも亦速成科に過ぎざるのみ、然れども既に之を養成といへば則ち坐言の時已に過て起行の時來る矣王道の學甚だ大なり、試に其最も切要なるものを擧げ之を謂へば則ち義利二字の辨に外ならず、孔子曰く君子義に諭り小人利に諭る、又曰く利を見ては義を思ふと若し學院養成の官吏にして義利の二字に於て尙ほ辨ずる能はざれば則ち其坐言起行を求むるも亦難からずや、鼎國の官吏吾敢て其君子なきを謂はず但恐る求學の日義利の辨を熟聞し出でて官吏となるに及んでは則ち利を見て義を忘るる者甚だ多く、利を見て義を思ふ者甚だ少し、滿洲國王道國家を稱せしより其養成する所の者僅に能く言ふて而して行ふ能はざるの官吏あらば此れ眞に學者の大辱なり、願くば諸生吾言を忘るること勿れ

康德元年十月十六日
國務總理大臣　鄭孝

# 大入滿員の
## 特種傳染病棟
## 二日間で百人と馬三十頭
## 首都警察對策苦心

首都警察廳ではさる十四日以來水泉以外の王家皮舖、四間房、寬城子北方の三ヶ所に嚴重な警戒網をはつて農安方面のペスト流行地に備へ同地方からの旅行者で二回の注射を完了した證明のないものは强制的に徒步旅行者を三日間、自動車旅行者を五日間何れも水泉東南方の特別市特種傳染病棟に收容してゐるが十五日までの二日間に收容した數は約百名これに馬が三十頭に達しこの狀態では到底收容もできず又これが措置にも困るので更に農安街道の老成　保に檢疫所を設けて農安方面からの旅行者は全部ひきかへさせることゝした、なほ萬全を期するため寬城子の北入口にも檢疫所を新設して四間房、水泉の檢疫所をもれたものを警戒することゝなつた

## 名人揃ひの浪曲大會
# 前人氣旺ん
## 讀者優待券を御利用下さい

十七日より三日間市内太子堂に於て關西風水害義捐興行と名打ち華々しく興行する我社後援讀者優待浪曲名人大會は發表以來既に非常な人氣を呼び一般浪曲ファンより多大の期待を受け初日より盛況を豫想せられてゐるが既報の如く一行は都一蝶、原雷右衛門、二代目呑風、女若丸孃、新人星月子孃、都小一蝶、天中軒月路、天中軒湖月等男女名人揃に少年横綱たる茶目丸六才等あり入場料は普通一圓六十錢を半額八十錢に優待割引の事とて近來稀な盛況を見聞衆を遺憾なく魅了するであらう尙讀者優待券は本紙朝刊に刷込あれば利用せられたい（寫眞は六才で横綱の茶目丸）

# ダイヤグラム通り
# あじあ試運轉
## 廿二、三日と廿八、九兩日

特急あじあ號は大連奉天間、奉天新京間に區分し數回に亘つて試運轉をなしたがいよいよ調子がよく來る二十二、二十三の兩日一往復及び二十八二十九の兩日一往復公式に速力もダイヤグラム通り時速八十二キロメートルの快速で南滿の曠野を疾驅するものである、二十二、三の兩日は滿鐵社内關係者だけ試乘し二十八九の兩日は既報の通り大連、奉天、新京の三都市から土地有力者、新聞通信記者など社外關係者を招待しなほ餘裕ある時は市民の希望者を試乘させる、若し希望者多い場合は抽籤で決め、多分新京の乘客は奉天までの試乘を許されるはず

## 特急あじあ
## 大連ハルビン
## 間十三時間半

【大連國通】既報、滿鐵では北鐵讓渡交涉成立後北鐵南部線のゲージを標準ゲージに直してあじあをハルビン迄直通運轉する計畫を樹てゝ居るが此の計畫に依れば大連新京間を八時間、新京ハルビン間の南部線を五時間、都合十三時間半で大連、ハルビン間の南北滿洲を連絡しやうと云ふのである、尤も南部線は路盤も弛み枕木も傷ついて居るので、あじあの機關車は到底運轉出來ないので新京で機關車だけを取替へる計畫である、之が實現すれば午前九時大連發が多少繰上げられる事となる豫定である

## 新京圖書館
## 古本交換會

新京圖書館では十一月一日から三日まで同圖書館で左記により古本交換會を開催することゝなつた

出品の書物には見積價格を付けること若し前記價格のないものは適當に評價陳列▲出品書物は前記價格に依り即賣する▲出品書物と引換に預り證を發行▲即賣代金並に賣殘り書物は前記預り證と引換で渡す▲出品は新京圖書館（中央通神社前）へ直接御持參するか又は電話公二〇八四、社一四二、葉書で通知下されば係員が參上▲御出品の受付は十月二十八日限

## 大滿洲國防婦女會
# 廿一日發會式

大滿洲國防婦女會設立準備委員會の最後的發會事務打合せは十六日午後三時より協和會々議室で外交部呂市長、馬特別市敎育科長、鮑京師憲兵司令夫人其他廿六名參集の下に開催、種々協議打合せの結果愈々來る廿一日午前十一時よりヤマトホテルに於て鄭國務總理を始め關係各方面五百餘名の參會の下に發會式を擧行する事に決し午後四時半散會

# 佛滿文化提携機關
# 近く滿洲に新設か
## モランジエール博士歸京

【東京國通】東京日佛會館々長モランジエール博士は佛國政府の諒解の下に去る九月初旬東京を出發、支那を經て滿洲各地を歷訪し當路者と會見して佛滿文化提携の準備工作を進め、十五日東京驛着列車で無事歸着した、佛國と滿洲國との關係は曩には對滿投資の會社が成立、その經濟的連繫も日々密接となりつゝある折柄、此文化的提携は世界から注目を惹くもので佛國政府並に日佛會館ではモランジエール博士の報告に基いて近き將來に滿洲に文化提携機關を新設、佛滿文化相互提携と普及を主眼とする文化的事業を起す方針で日本側でも之を援助する筈である

## 千種滿鐵
## 衛生課長
## 防疫狀況視察

千種滿鐵衛生課長は新京に於ける防疫狀況視察のため、十六日午前七時來京、多田衛生隊長その他の案内で永泉その他各檢疫所の實況を視察し、午後は新京醫院に至り、同院の施設狀況などを視察してち塚本院長、入江事務長らと協議するところあつた

## ペスト發生の
# デマ依然飛ぶ
## 昨日も一時大騷ぎ

ペストも漸く峠を越したといふのに相變らずデマが飛ぶ、十六日午後のことペスト容疑者が寬城子に現はれたといふので防疫本部に電話をかけて來るものが頻々、當の本部では一向知らぬ始末で當日農安方面から馬車十數台が鐵道北農安橋で防疫網にふれ、そのうち二三台は網をくゞつてこつそり新京に入つた形跡があるとりふので、防疫本部ではいざ大變とばかり首都警察廳新京署へ手配を依賴し直ちに警官が出動した騷ぎがあつたが恐らくそれが誤り傳へられたのであらうといふ、今後もこうしたデマが飛ぶかも知れないが、余り神經過敏にならないやうにと防疫本部では語つてゐる

## 新京圖書館
## 標語懸賞
## 募集

新京圖書館では十一月一日から七日まで日本全國一齊に行はれる圖書週間に當り全滿鐵圖書館と共に左記要項によつて圖書館標語を募集する

一、圖書館の利用又は讀書奬勵に關するもの一人一句
一、用紙　本館備付のもの又は官製端書
一、締切　十一月一日
一、發表　十一月六日
一、賞品　記念品　一等一名　二等二名　三等三名

## 理髪業組合
## 青年部新設
## けふ發會式

新京日滿理髮業組合では從來の助手を准組合員とし之を部員とし、新たに青年部を新設業務の向上發展は勿論、團体的社會、貢獻、精神、素行の敎育機關を設くることになつたが發會式は十七日神嘗祭をトし、午前九時から新京神社に於て擧行する、なほ青年部長に仲谷輝男、敎育部長に福永正司、幹事に、佐鹿靜吾、高橋要藏、篠原德三郎、中田正人田中菊十の諸氏が當ることになつた

## 郵便局八島通
## り出張所移轉

寬昌公司内にあつた新京郵便局八島通り出張所は十七日八島通り四十八の新廳舍に移轉同日より事務を開始することゝなつた

## 鄕軍第二
## 分會總會

新京在鄕軍人會聯合分會第二分會では來る二十一日午前十一時から室町小學校講堂において本年度總會を開き午後一時から武術競技會を開催し來月三日聯合分會の武術競技會に出場選手を決定する

## 片岡仁左衛門

【大阪國通】片岡仁左衛門丈は去る四日より大阪歌舞伎座で開催された東西合同大歌舞伎劇のため去る一日來阪したが持病の喘息思はしからず、二回出演したのみで爾來病臥中であつたが、十五日夜より病態急變し十六日午前八時息子の我童其他近親者に看護られて長逝した、享年七十八、仁左衛門丈は明治大正演劇史を通じ東西兩劇場の間に獨自の地步を占むる名優であつた

## 一燈園西田師
## 長男保香氏逝く

京都一燈園西田天香師長男保香氏（四三）は十四日午前二時病歿したが新京では光の友會主催で十六日正午から曙町長春寺において告別式を催したなほ同氏は市内室町一丁目一番地宇戸修太郎の實妹の女婿である

## 寄附

鐵路總局勤務吉岡龍作氏は今回圖們榮轉に際し西廣場小學校父兄會へ子息の在學記念として金十圓を寄附した

## 居住消息

▲松間建氏（熊本縣）彌生町一丁目十番地ノ三へ
▲三留要氏（福岡縣）大連から新發屯建和胡同二百四號三浦方へ
▲山口次郎氏（山口縣）ハルピンから和泉町二丁目四十三番地ズローピン氏方へ
▲佐野武雄氏長崎縣日出町二丁目二番地福田方へ
▲酒田榮太郎氏（石川縣）鐵嶺から常盤町二丁目七番地へ
▲生島德義氏（奈良縣）中央通り十七番地帆足方へ
▲汲田義憙氏（長野縣）大和通り六十六番地曙寮へ
▲寺澤禮三氏鐵嶺から常盤地十五番地ノ二へ
▲中井新氏（廣島縣）鞍山から日本橋通り六十番地へ

## 轉居

▲森澄義氏驛貨物事務所合宿所から吉野町二丁目六番地十六號へ
▲佐々木留吉氏曙町から常盤町三丁目十一號ノ十一へ
▲宮木武英氏入船町から日本橋通り六十番地へ
▲川合三郎氏同上
▲鈴木富三氏日本橋通りから日本橋通り六十番地へ
▲大山七之助氏　和泉町から錦濟寮二十二號へ
▲中原曠一氏　東一條通りから建和胡同二百四號三浦方へ
▲小川常八氏　東一條通りから永樂町三丁目十六番地へ
▲田坂直通氏　大和通りから和泉町三丁目八番地是枝方へ
▲是枝眞藏氏　日出町から和泉町三丁目八番地へ

## 吉凶禍福

▲小川常八氏（永樂町三丁目十六番地）長女和子さん二日出生
▲松岡三雄氏（錦町三丁目十三番地）長男滿壽男さん四日出生
▲古賀松雄氏（花園町四丁目五十二號ノ一）長男純市さん六日出生
▲堀氏秀雄氏（中央通り四番地）十三日午後二時四十分死亡
▲山田進氏（花園町三丁目二十九番地）長女泰子さん十二日出生

# 日本民族の起源 三人種混血
## ブラウン博士の新說

日本民族が世界のどこから此の島國に移住して來たかは頗ぶる興味のある問題であるが學者によつて說くところ區々であるのは甚だ遺憾であるが今度ニュージーランド大學前總長ブラウン博士は日本の諸島がアジア大陸に接續してゐた頃に南方のポリネシアンが支那樺太を經て今の本州邊に魚貝を追ふて移つて來たのではないかといつてゐる、かくて六千年前の頃アイヌが來てポリネシアンを南に追ひ、この二人種の棲息に更にマレーの海賊が侵入して征服した、この三人種の雜血が現在の大和民族を生んだので、マレー海賊がヒッコリーナッツの實にフイム（風化石灰）の一種をつけて、それをハッカの葉で包んだものを噛む習慣が、齒に齒を黒く染めてしまつたが、その風習は後世の日本人の間に浸潤して鐵　で齒を黒く染める「おはぐろ」の風が行はれ出したと結論した、又シドニー大學の人類學者テーラー博士は遺物の研究から日本人の祖先が南洋から來たものとしてゐる、何れも頗ぶる頼りない說明書のやうであるが、當分確實な學說の出ないうちは天孫民族の手前、高天原から來たと言つておくのが一番よささうだ

## シャム國、リ殿下 醫學御研究に御來朝

【門司國通】シャム國皇族リヤタットスリン殿下には日本御留學の爲十五日朝門司入港の商船蓬萊丸で臺灣經由御來朝、正午同船にて海路東上された、殿下には前皇太子の御甥に當らせられ御年十六歲、シャムの中學を御卒業後日本で醫學御研究の爲御來朝遊ばされたもので、凡そ六個年間御滯在、學校其他の選定に就いては御東上後駐日公使館と御打合せの上決定されることになつて居る

## 帝展出品 千百餘點に達す

【東京國通】帝展も十六日の招待日から豪華版の幕を開くが、陳列數は第一部三百六十七點、第二部二百九十六點、第三部二百四十五點合計千百餘點を數へ、昨年は會員の出品尠く一抹の暗影を漂はせたが、今年は西村五雲、松林桂月兩氏を除く全部の會員何れも大作を出品し、近年にない見事な充實振りを見せてゐる

## 一尺五寸の小男現はる

【吉林國通】最近吉林市中に稀代の小男が現はれ大人氣を呼んでゐる、延吉三岔に生れ名は陳慶年當年四十五だが、身長實に一尺五寸、匪賊に荒され田舍では喰へないので省城に出て來たと言つて、每日物乞ひ歩いて居るが小猿にまがふばかりだ

## 海の外から

### 佛人自慢の「コニャック」異變

佛國人は巴里とコニャックの名は天下通のお名前だと自慢してゐたが巴里は兎も角、コニャックの名が段々忘れかけてゐるのは、畢竟佛名酒、コニャック町產出のコニャック葡萄の販賣裝飾の證であるとなし香氣と味覺とを三百年前の優秀品質に還元する手筈を整へることとした

### インキ改革運動 書類保存を目指し

從來の酸性インキはアルカリインキに比し五割しか保存力がないとあつて米國では重要書類を記錄するに酸をアンモニアで置き替へにインキを使用する樣大掛りで奬勵してゐる

### 飛行機構造材を輕金屬にせよ!!

飛行機構造材料は木材であつてはいかん輕金屬にせよとあつて佛國航空木材研究所長、モンニン氏は近く研究的聲明を發表、政府當局及民間航空界に改造の一石を投ずる事となつた、然し長距離飛行に關しては從來の木製機體を可とするとの附言は目下斯界注視の的となつて居る

### 土其古博を開催する クレムリン宮殿內で

向寒の用意に多忙を極めて居るソヴエート、ロシアでは近く、クレムリン宮殿內に土其古博覽會を開催防寒織物宣傳販賣の皮切りをやるこれはトルコ織は多季に好適であるから此の機に露西亞婦人の副業增進を企圖する別案も立てられてゐる

## ニッポンタロウ 猛獸狩の巻

(1) オホキナイシヲヒロイアゲテ、カワヲメガケテ、ドブントナゲコムト、ハネシテ、カワゾコニネムツテヰタワニガ、オコツテ、スツトカホヲダシタ。コラツダレダツ、ヒトノヒルネノジヤマヲスルヤツハ……クツテシマフゾ……

(2) ケンノン〳〵、ウカツニオヨゴウモノナラ、ワニノタメニ、パツクリヒトクチニヤラレテシマフトコロダツタ、トタロウガ、ムネヲサスツテヰルト、ワニハカン〳〵ニオコツテ、カワカラ、ハヒダシテキタ。コラツ、コゾウマテツー

## 新刊紹介

### 雄辯 十一月號

◇讀書には一年中の書入時である秋の好季節を地味にコクのある讀物で埋づめてゐる「雄辯」の十一月號は見た眼にも好感のもてる雜誌である

◇美術の秋を思はせる「栖鳳、大觀、玉堂論」と對立して、畫壇の將星を網羅した「美術界百談座談會」も面白い試みであり、東洋大學と專修大學の「現下スポーツ熱は過度なりや」の討論も、季節柄大に精彩を放つてゐる

◇「乃木大將をやりこめた話」は筆者が名利を希はざる寡默の人である爲に、今日まで世間に知れなかつたのであらう、大將の性格を髣髴させる名篇だ

◇滿蒙に三十年といふ長年月を生活した日本人、杉浦春三輔氏の蒙古紹介談は上辷りなその地方の描寫でなく、蒙古に生活し蒙古人と共に蒙古を理解して來た處に一片の紹介記事とは異つた眞實さ奥深さがある、彼地に志を抱く青年達には非常な力となるものである

◇「雄辯」獨特の所謂辯論記事では安部季雄氏の「發音と方言と渾名と」が面白い、壇上の注意を解いたものであるが、豐富な話術技巧をもつこの筆者はこの記事自身を極めて愉快な讀物としてしまつてゐる、このあたり、どうしてもこの雜誌ならではの名記事といふべきであらう

### 現代 十一月號

◇最近の匪賊遭難事件、村上氏の「日本人はこゝにゐる」は偶然到る處に反響を呼んでゐるが、この事件の眞相を傳へた記事では雜誌「現代」のが最も優れてゐる

◇村上氏と同行した藤澤記者が聽く形式を採つて一問一答式に、內田兩氏から、村上氏が匪賊の兇彈を受けた瞬間の情景の如き、惻々人を打つ實感が紙面に躍動してゐる

◇「結婚學座談會」は出席者の顏觸れに於て、その組合せに於て、多分の興味を有つ內容もこの種の記事に有勝ちな常套から逸してゐるのがよい

◇意外に面白いのは井上日召の魂の父山本元峰老師の「日召を語り悟道を說く」一くさりだ、日召を離れて此人の話を聽いても相當以上に面白いものがあらうと思はれる

◇「憂國志士の大座談會」といふのは、憂國志士に就て……の意味でなく出席者が憂國志士揃ひの意味だ、井上清純氏の康德皇帝謁見の話が特に感激深く讀まれる

◇明治大正文學短篇傑作選には鷗外の高瀨舟と一葉のわかれ道が出てゐる、其他例によつて盛澤山だが、並びに下村海南氏の訓話、永田秀次郎氏の時局批判「現代放語」などには矢張り特種の魅力を感じる、こゝらに「現代」の風格があるのであらう

## ラヂオ

### 十七日（水曜）新京

午前之部
- 六、〇〇 ラヂオ體操（滿語）
- 六、二〇 ラヂオ體操（東京より）
- 六、四〇 滿語講座 講師 高宮盛逸
- 七、〇〇 日語講座（奉天より） 講師 近藤喜助
- 一〇、四〇 經濟市況（東京より）（臨時）
- 一〇、四五 ニュース（日語）
- 一〇、五九 時報（滿語）
- 一一、〇一 成人講座（滿語） 萬國道德會新京總會監事 張雅軒
- 一一、三〇 ニュース（滿語）
- 一一、四〇 ニュース經濟市況（東京より）

午後之部
- 〇、〇五 經濟市況（奉天より）
- 〇、二〇 ニュース（鮮語）
- 〇、三〇 音樂レコード（日語）
- 一、〇〇 演藝（滿語） 艶春院 香妹
- 四、三〇 官廳ニュース、日用品值段（滿語）
- 四、四〇 ニュース（滿語）
- 四、五〇 ニュース（英語）
- 五、〇〇 子供の時間（奉天より）
- 五、三〇 時事解說（滿語）
- 五、五五 氣象通報、番組豫告（滿語）
- 六、〇〇 ニュース（東京より）
- 六、二五 氣象通報、番組豫告（日語）
- 六、三〇 人形淨瑠璃（大阪より）—大阪浪花座より中繼— 碁盤太平記（山科の段）—文樂座— （中）淨瑠璃 竹本長尾太夫 三味線 鶴澤友衛門 （切）淨瑠璃 竹本津太夫 三味線 鶴澤綱造
- 七、三〇 謠曲（東京より） 安宅 シテ 觀世鐵之丞 ワキ 觀世鐵雄 子方 觀世壽夫 同山 山口幸德
- 八、〇〇 清元（東京より） 道行浮寢鴫（お染） 淨瑠璃 清元巴榮太夫 淨瑠璃 清元〆壽太夫 淨瑠璃 清元初榮太夫 三味線 清元壽之輔 上調子 清元榮治
- 八、三〇 時報、ニュース（東京より）
- 八、四五 ニュース（日語）
- 九、〇〇 演藝（滿語） 大觀樓 小平
- 九、二〇 ニュース（滿語）

### 十八日（木曜）新京

午前之部
- 六、〇〇 ラヂオ體操（滿語）
- 六、二〇 ラヂオ體操（東京より）
- 六、四〇 滿語講座 講師 高宮盛逸
- 七、〇〇 日語講座（奉天より） 講師 近藤喜助
- 一〇、四〇 經濟市況（東京より）（臨時）
- 一〇、五九 時報（滿語）
- 一一、〇一 成人講座（滿語） 滿洲國陸上競技協會理事長 奧　久 （通譯）滿洲國協和會中央事務局 世鈞
- 一一、三〇 ニュース（日語）
- 一一、四〇 ニュース、經濟市況（東京より）

午後之部
- 〇、〇五 經濟市況（奉天より）
- 〇、二〇 ニュース（鮮語）
- 〇、三〇 音樂レコード（日語）
- 〇、五〇 ニュース（滿語）
- 一、〇〇 演藝（滿語） 双玉班 桂花
- 四、三〇 官廳ニュース日用品值段（滿語）
- 四、四〇 ニュース（滿語）
- 四、五〇 ニュース（英語）
- 五、〇〇 子供の時間 童話、虎とキャラメルと兎 岡崎久喜
- 五、三〇 時事解說（滿語）
- 五、五五 氣象通報、番組豫告（滿語）
- 六、〇〇 ニュース（東京より）
- 六、二五 氣象通報、番組豫告（日語）
- 六、三〇 講演（東京より） 吾か村が更生するまで 一、鳥取縣東伯郡竹田村々長 安田秀信 二、群馬縣勢多郡北橘村村長 今井善兵衛
- 七、〇〇 歌謠曲（東京より） 旅 國歌謠團
- 七、〇〇 吹奏樂（大阪より）—桃谷演奏所より中繼— 聯合艦隊軍樂隊 指揮海軍軍樂特務中尉 坂西久治 一、行進曲「防空」坂西久治作曲 二、未完成交響樂ロ短調 シューベルト作曲 三、行進曲「東郷元帥」坂西久治作曲 四、歌劇「魔笛」モーツアルト作曲 五、行進曲「太平洋」坂西久治作曲
- 七、五五 漫談（東京より） 井口靜波
- 八、三〇 時報ニュース（日語）
- 九、〇〇 演藝（滿語） 興香班
- 九、二〇 ニュース（滿語）

# 日本の聖女

（上演禁）　生田葵　南部龍平畫

## 三三一　時はめぐる（五）

「お春様!!」

お春はもう一度お高の聲が聞きたい衝動に驅られて呼んだのであつたが、去つた靈魂を呼び返すことは出來なかつた。

その聲で次室でねむつて居たお熊もお梁も起きて來た。

「サンタ、マリア、サンタ、マリア、苦患の多かつた、お高様の御靈魂の上に、お惠みをたれ給ひて、永遠のねむりを安らかにまもらせ給へ」

お春は涙の中に合掌して、聖マリヤへ祈願を籠めた。

おきくもお梁もお高の苦痛の痕跡のない氣高い死顔を見て胸の上に十字を切りひざまづいて聖マリヤの加護を祈つた。

夜が明てからお春はおきぐをもう一ぺん尾花ケ濱の隠れ家へやつて、お高の死を知らせ、死骸は鳥邊野へ葬る心組であると傳へさした。

さうして一方鳥邊野の非人信徒仲間へは、此家へ逃げて來て居る正之助を使ひに出して、お高の死を知らすと共に、今宵鳥邊野へ葬らうと思ふから三四人手を貸てくれいと云つてやつた。

正之助の方は距離が近い丈に正午過ぎに歸つて來たが、手傳ひの非人三人は京の町で調べた白木の棺を擔ぎこんできて呉れた。

夕刻前には尾花ケ濱からお菊も歸つて來たが、お定が一しよだつた。

さうして日暮れ近いころあつまつた一同で納棺式をすますと、折柄の宵月を道しるべとして、非人信徒三人と、正之助の四人の男手で、お棺を、鳥邊野へ向つてかつぎ出した。

お春、お定、お菊、お梁、お熊と後に續いた。

○

山科から鳥邊野へ越す間道へかかると、道の兩側からバラバラと人影があらはれ出たので此些やかな野邊送人達は、一同驚とした のであつたが、それは非人信徒達がお高の棺柩を迎へる人數だつたのである。

「お春様、教主様の天國行きを御見送りに参りました。」

非人信徒達は口々にお春に挨拶した。

「ありがたう。教主のマグダレナお高様は、天國から皆さんのやさしい心がけと、いつに變らぬ信仰心を愛で、定めしよろこんでお出でになるに違ひ無い。[illegible]」

お春の言葉に、非人達は、制止も聞かずに、サンタマリアお惠みと、高々と、聖歌を唱ふのであつた。

それはお高の死に對しての哀悼の意もあつたが、蛇治の奥の切支丹寺が役人に發見せられて何處かへ移轉して了つた後、信仰の綱りを失つてなげいて居た目前に、無事なお春の姿を發見したよろこびの意も含まれて居た。

非人の信徒のお高のひつぎを迎へる人數は峠を下つて行くに從つてふえた。

おひも若きも、男も女も、跛足もゐざりも盲目も、らい病患者も集まつてきて居た、もう人家の灯がチラ／＼と見え出したので、高らかに聖歌はうたはなかつたが、誰もが引切りなしにお高の冥福を祈つて熱けんに胸の上で十字を切つて居た。

ひつぎをうめる場所は先頃お高が一度うめられてことのある囚徒の墓場であつた。

其處には既に、人の手で墓けつはほられてゐた。

やがて、ひつぎが到着した。